



かつて、日本の治安は世界有数だといわれ、水と安全はタダなどと言われていましたが、平成14年には、一般刑法犯の認知件数が戦後最多となり治安の悪化が言われるようになりました。

3月8日の静岡新聞に次の様な記事が掲載されました。

## 忍び込み犯、防止策“伝授”

### 夜間、無施錠の家に侵入 囲いある2階建て狙う

県警生活安全企画課はこのほど、窃盗容疑で逮捕した連続忍び込み犯の男の供述を基にした忍び込みの被害防止策をまとめ、県警のホームページで公開した。

この男は県内で昨年2月～12月、百数十件の犯行を繰り返していた。男は犯行時の様子や狙いやすい家の特徴を解説している。

男が暗躍していたのは繁華街から離れた地域。外から目隠しになる囲いのある家を狙っていた。『田舎ほど鍵をかけない家が多かった。やりたい放題だった』という。2階建ての家を狙った理由は『財布やバッグを1階に置いたまま2階で寝る人が多いから』。1階のすべての窓を施錠する家は『意外と少なかった』という。

経験から『車が多い家は、家族も財布の数も多い』と考え、車の台数を犯行の基準にしていた。

逆に男が敬遠したのは『周りに囲いやフェンスがない家』『施錠が徹底している家』人目や窓を割って侵入するリスクを考えると『別の家を探した方が早い』という。

特に嫌ったのは『よく吠える犬がいる家』だった。『俺たちドロボーは音にとっても弱い。防犯対策を行っていると分かる家にも近付かない』と“アドバイス”する。その上で、『自分だけは大丈夫だなんて思わないで』と呼びかけている。

パソコンで情報を見る場合は…静岡県警ホームページ→犯罪発生状況→身近な犯罪情報→ドロボーのひとり言(忍び込み編)で、ご覧になれます。

### 体感ルームを見学しながら、ホーミー住まい教室に来てみませんか？

教室の時間は3時間です。テキスト・ビデオを使って教室講師と楽しく勉強してまいります。一切の強制、強要はありません。体感ルームも見学できます。

お気軽においでくださいませ。

要予約 Tel (0547) 45-3501

ホームページ : <http://www.e-house.co.jp/nagai/>

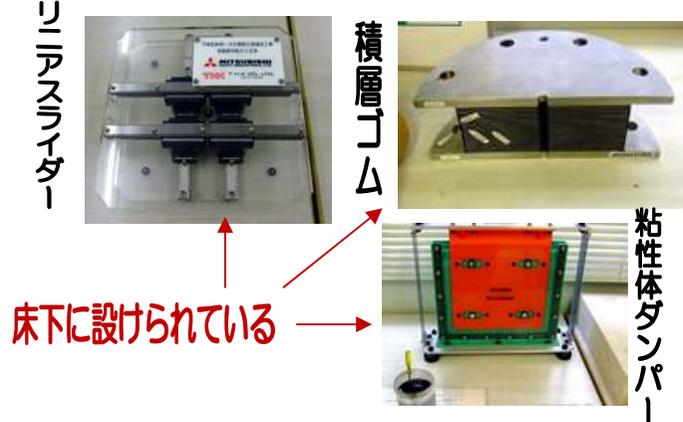
e-mail : [kk-nagai@po2.across.or.jp](mailto:kk-nagai@po2.across.or.jp)(メールでの予約もOK!です。)

㈱ナガイ 島田市牛尾510-2 Tel (0547) 45-3501

# 木くぼり

今さら人には聞けない  
木の話 6

## 世界最大の免震木造建築は...



床下に設けられている

## 奈良県 大極殿



3月11日に東北地方太平洋沖で発生した大地震(M9.0)は世界最大級の規模でした。被災された方々、並びにそのご親族、ご友人の皆様にお見舞いを申し上げます。1日も早い復旧復興を心よりお祈り申し上げます。この地震のエネルギーは2008年の四川大地震の約180倍、阪神大震災の約1000倍の計算になるそうです。静岡県内でも震度3~4を観測し、津波警報・避難指示が発令されましたが、幸い住宅建築されたお客様みなさんに確認したところ、被害は無いということで、安心しました。

日刊木材新聞社 「今さら人には聞けない木のはなし」

森林総合研究所 研究コーディネーター 林 和行 著より

今月は世界最大の免震木造建築とは何かをお教えしよう。実は、昨年4月に奈良の平城京跡にオープンした大極殿(正式には平城宮第一次大極殿正殿)こそが、世界最大の免震木造建築である。

この復原建物は、およそ桁行44m、梁行20m、高さ29m(基段含む)であり、大きさではもちろん東大寺の大仏殿には及ばない。ただ、何と云っても特筆すべきなのが、この建物が免震構造になっていることである。耐震建築の専門家にも聞いてみたが、これが世界最大の免震木造建築であることは間違いのないようである。

もちろん、復原計画の最初から免震装置が予定されていたわけではない。森林総合研究所で行われた実大の架構や土壁の実験データに基づいて様々な耐震シミュレーションが行われ、その結果、普通に復原しただけでは大地震に耐えられないと判断されたのである。実験時の苦労話や公開時のエピソードなどを書き出すときりがないのでやめておくが、もし奈良に旅行されるなら、大極殿が復原された背景に森林総合研究所の実験結果があった事を思い出して頂けたら幸いである。